

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	56	「みずほ」の基本理念は理解しているが日々の生活に追われ遂行不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> * 各利用者様の援助計画に沿った支援を目指す。 * 体調の変動、本人様の希望に沿った個別援助の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> * 従来通り1回/月 及び随時の勉強会の継続。 * 課題問題点を把握し、共有協働していく。 * PDCAのサイクルを回す。 * 余裕のあるシフトの為、人員補充を行う。 	3ヶ月
2	59	介護福祉職としての基本的な接遇マナーの周知徹底不足がある。	<ul style="list-style-type: none"> * 職員の意識強化と職員間の連携を図り、個人のスキルアップ＝施設全体のスキルアップを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> * 新規採用者始め職員全体の「接遇、マナー」勉強会を再実施し、周知徹底を行う。「資料勉強会 個人ファイルにて保存版」 * 外部研修、コロナ禍の中ズーム、オンライン研修への参加を行う。 	3ヶ月
3	65	長期化したコロナ感染蔓延防止の影響により、運営推進会議始め、地域との交流の機会が減少している。	新型コロナウイルス終息後再開できる。	<ul style="list-style-type: none"> * 運営推進会議を通して当施設の近況報告情報交換の場を設ける。 * 町の文化祭への出展、鑑賞等への参加。 * 地域との交流の機会復活。(ボランティア、学生の体験受け入れ、見学等) 	6ヶ月～1年
4		災害対策について訓練に実施が机上のみで終わっている。	新型コロナウイルス蔓延防止解除後 1回/年開催していた消防訓練の再実施を行う。 <ul style="list-style-type: none"> * 施設内の緊急連絡法、初期消火ができる。 	運営推進会議等で地域への訓練実施の申し合わせやご協力頂けるよう日頃から良好な関係性を保つ。 <ul style="list-style-type: none"> * 緊急連絡網の再編成。 	3ヶ月～6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。